

# 中小企業動向調査

平成 30 年 1 ～ 3 月期の実績

平成 30 年 4 ～ 6 月期の見通し

## 調査要領

1. 調査目的 川崎市内中小企業の動向調査
2. 調査時期 平成 30 年 3 月上旬
3. 調査方法 当金庫お取引先への郵送
4. 分析方法 各質問項目にかかる D I (Diffusion Index 拡散指数、判断指数) を中心に、過去の調査結果の推移を踏まえて傾向をとらえた。  
なお、D I とは選択肢の回答構成比を比較するものであり、例えば、企業の景況感を総合的に示す業況 D I (業況判断指数) についてみると、前期に比べた業況について「良い」、「やや良い」、「変わらず」、「やや悪い」、「悪い」の選択肢のうち、「良い」、「やや良い」と回答した企業の割合から「やや悪い」、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値を示している。
5. 調査対象企業数、有効回答率等の内訳

	調査対象企業の範囲	対象企業数	回答企業数	回答率 (%)
製造業	従業員数 300 人以下	158	105	66.4
卸売業	〃 100 人以下	47	28	59.5
小売業	〃 50 人以下	74	48	64.8
建設業	〃 300 人以下	93	54	58.0
不動産業	〃 300 人以下	75	52	69.3
運輸業	〃 300 人以下	48	32	66.6
サービス業	〃 50 人以下	162	109	67.2
合計		657	428	65.1

## 川崎市内の景況感、4期連続横ばい

### 概況

今期（平成30年1～3月期）の川崎市内中小企業の景況感を総合的に示す業況D I（業況判断指数）は、0.0と、前期比0.5ポイント減の横ばいを示した。市内業況D Iは、平成29年4～6月期から4期連続横ばい傾向が続いている。

売上額D Iは前期比0.2ポイント減の0.5、収益D Iは前期比3.8ポイント減の△6.3を示した。

次期（平成30年4～6月期）業況D Iの見通しは、△5.3と今期比5.3ポイント減の後退を予想している。

### ○業況D I

今期（平成30年1～3月期）の川崎市内中小企業の景況感を総合的に示す業況D I（業況判断指数）は、0.0と、前期比0.5ポイント減の横ばいを示した。

業種別にみると、不動産業（前期比15.7ポイント増）・建設業（同13.6ポイント増）・小売業（同7.4ポイント増）・卸売業（同3.6ポイント増）は改善、製造業（同9.8ポイント減）・運輸業（同9.4ポイント減）・サービス業（同6.8ポイント減）は後退を示した。

次期（平成30年4～6月期）業況D Iの見通しは、△5.3と今期比5.3ポイント減の後退を予想している。

### ○売上額D I・収益D I

売上額D Iは、前期比0.2ポイント減の0.5、収益D Iは前期比3.8ポイント減の△6.3を示した。

次期（平成30年4～6月期）の売上額D I見通しは、今期比3.6ポイント減の△3.1と後退、収益D I見通しも、今期比2.5ポイント減の△8.8と後退を予想している。

### 概況／業況D I 最新と見通し

業況D I	時期	29年				30年		見通し		前期比増減	
	28年	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	今期	見通し	
		10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	1-3	4-6	
全 体	△ 5.9	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	0.0	△ 5.3	△ 0.5	△ 5.3		
製 造 業	0.0	△ 2.5	△ 0.8	4.8	14.6	4.8	1.0	△ 9.8	△ 3.8		
卸 売 業	3.0	△ 6.0	9.1	△ 12.9	0.0	3.6	10.7	3.6	7.1		
小 売 業	△ 35.5	△ 19.6	△ 14.3	△ 18.0	△ 24.4	△ 17.0	△ 10.6	7.4	6.4		
建 設 業	△ 1.6	0.0	1.5	1.9	△ 9.6	4.0	△ 11.8	13.6	△ 15.8		
不 動 産 業	△ 5.0	0.0	15.3	10.4	△ 3.7	12.0	△ 19.2	15.7	△ 31.2		
運 輸 業	11.8	△ 8.9	17.7	6.6	0.0	△ 9.4	0.0	△ 9.4	9.4		
サ ー ビ ス 業	△ 10.4	△ 17.0	△ 4.9	△ 3.3	3.9	△ 2.9	△ 4.8	△ 6.8	△ 1.9		

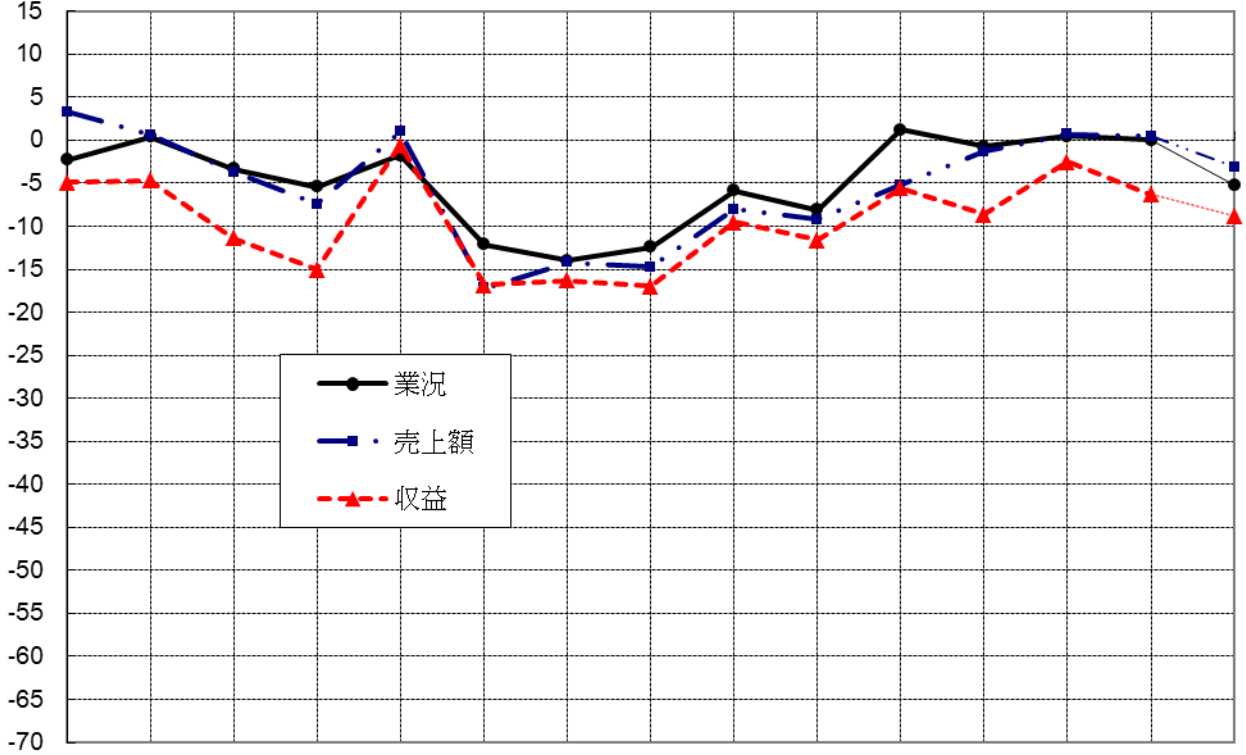
概況／売上額DI 最新と見通し

時期	28年		29年				30年		見通し		前期比増減	
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	1-3	4-6	1-3	4-6	
売上額DI												
全体	△ 8.0	△ 9.2	△ 5.2	△ 1.3	0.7	0.5	△ 3.1	△ 0.2	△ 3.6			
製造業	4.4	△ 5.7	△ 11.7	2.8	12.5	2.9	0.0	△ 9.6	△ 2.9			
卸売業	9.1	△ 2.9	6.0	△ 9.7	3.2	17.9	14.3	14.7	△ 3.6			
小売業	△ 33.3	△ 23.5	△ 16.0	△ 12.0	△ 26.2	△ 14.6	△ 8.3	11.6	6.3			
建設業	△ 9.5	3.4	△ 13.6	△ 5.4	△ 5.8	16.7	△ 18.5	22.5	△ 35.2			
不動産業	△ 9.8	△ 3.2	5.0	△ 5.2	△ 5.5	0.0	△ 11.6	5.5	△ 11.6			
運輸業	△ 3.0	△ 14.7	8.9	13.3	21.7	△ 22.6	3.2	△ 44.3	25.8			
サービス業	△ 14.4	△ 15.9	△ 2.3	1.6	1.0	△ 0.9	1.9	△ 1.9	2.8			

概況／収益DI 最新と見通し

時期	28年		29年				30年		見通し		前期比増減	
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	1-3	4-6	1-3	4-6	
収益DI												
全体	△ 9.5	△ 11.6	△ 5.6	△ 8.6	△ 2.5	△ 6.3	△ 8.8	△ 3.8	△ 2.5			
製造業	△ 6.9	△ 7.3	△ 10.9	△ 2.8	12.5	0.0	△ 5.0	△ 12.5	△ 5.0			
卸売業	3.1	△ 17.6	12.2	△ 9.6	9.7	0.0	0.0	△ 9.7	0.0			
小売業	△ 20.0	△ 21.6	△ 16.0	△ 16.0	△ 23.9	△ 22.9	△ 19.2	1.0	3.7			
建設業	△ 11.3	△ 1.7	△ 7.5	△ 9.2	△ 13.4	0.0	△ 18.5	13.4	△ 18.5			
不動産業	△ 3.3	△ 1.6	10.0	△ 1.7	△ 3.8	△ 3.9	△ 13.4	△ 0.1	△ 9.5			
運輸業	0.0	△ 21.3	△ 8.8	△ 6.7	4.3	△ 18.8	0.0	△ 23.1	18.8			
サービス業	△ 16.0	△ 17.4	△ 7.1	△ 13.9	△ 7.8	△ 7.4	△ 5.8	0.4	1.6			

各DIの推移



H26.12 H27.3 H27.6 H27.9 H27.12 H28.3 H28.6 H28.9 H28.12 H29.3 H29.6 H29.9 H29.12 H30.3 次期  
見通し

### 業況DIの見通し・実績差異

時期	28年			29年				30年	
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
見通し	△ 14.5	△ 15.9	△ 10.1	△ 7.1	△ 9.3	△ 4.5	△ 2.5	△ 1.7	△ 5.3
実績	△ 14.0	△ 12.4	△ 5.9	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	0.0	-----
差異	0.5	3.5	4.2	△ 1.0	10.5	3.8	3.0	1.7	-----

### DIの業種別比較

業種	業況DI
不動産業	12.0
製造業	4.8
建設業	4.0
卸売業	3.6
全体	0.0
サービス業	△ 2.9
運輸業	△ 9.4
小売業	△ 17.0

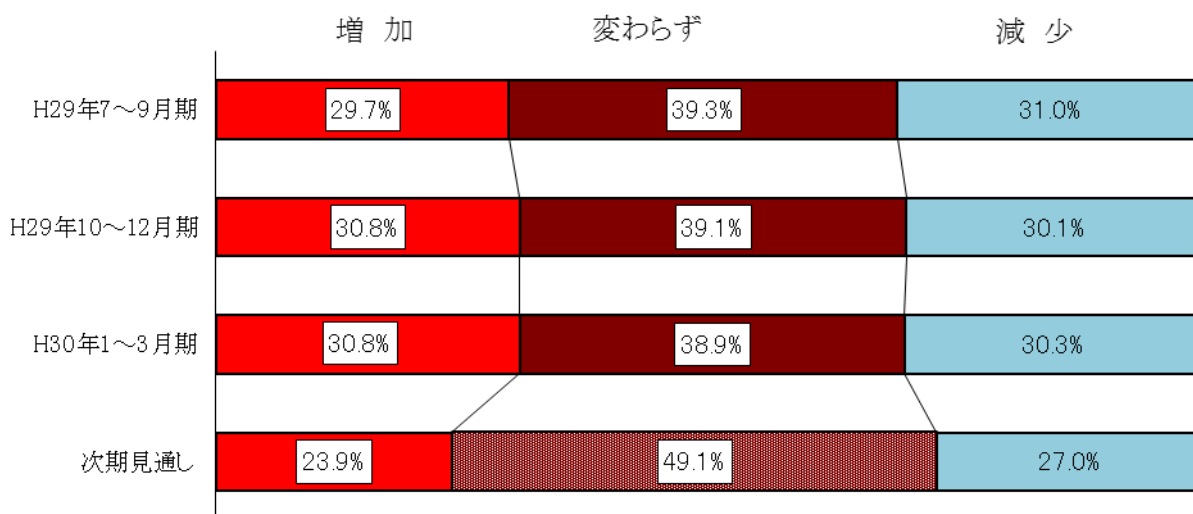
業種	売上額DI
卸売業	17.9
建設業	16.7
製造業	2.9
全体	0.5
不動産業	0.0
サービス業	△ 0.9
小売業	△ 14.6
運輸業	△ 22.6

業種	収益DI
製造業	0.0
卸売業	0.0
建設業	0.0
不動産業	△ 3.9
全体	△ 6.3
サービス業	△ 7.4
運輸業	△ 18.8
小売業	△ 22.9

### 各指標の推移(全業種)

指標(前期比)	時期	28年					29年		30年	見通し	前期比増減	
		10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6			今期	見通し
業況		△ 5.9	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	0.0	△ 5.3		△ 0.5	△ 5.3	
売上額		△ 8.0	△ 9.2	△ 5.2	△ 1.3	0.7	0.5	△ 3.1		△ 0.2	△ 3.6	
収益		△ 9.5	△ 11.6	△ 5.6	△ 8.6	△ 2.5	△ 6.3	△ 8.8		△ 3.8	△ 2.5	
販売価格		△ 6.6	2.3	1.0	0.2	6.2	7.3	2.9		1.1	△ 4.4	
仕入価格		21.9	26.5	34.8	35.1	36.0	35.6	33.7		△ 0.4	△ 1.9	
在庫		△ 4.3	△ 5.0	△ 0.3	△ 5.9	0.0	△ 7.5	△ 9.0		△ 7.5	△ 1.5	
資金繰り		△ 3.2	△ 9.7	△ 0.8	△ 1.3	△ 1.3	△ 1.4	△ 0.7		△ 0.1	0.7	
残業時間		△ 0.6	△ 4.0	△ 5.5	△ 4.3	1.7	△ 1.6	△ 4.6		△ 3.3	△ 3.0	
前年売上額		△ 9.4	△ 11.6	2.5	△ 1.4	2.2	0.2			△ 2.0		
前年収益		△ 11.6	△ 15.9	△ 5.3	△ 10.4	△ 2.5	△ 6.8			△ 4.3		

### 1. 売上増減企業数の推移



## 2. 最近の事業経営上の問題点 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	売上の停滞・減少 36.8 ( 37.3 )	人手不足 34.4 ( 31.4 )	同業者間の競争激化 25.9 ( 29.4 )	利幅の縮小 23.3 ( 24.7 )	原材料高 17.1 ( 15.1 )
製造業	売上の停滞・減少 40.2 ( 34.7 )	人手不足 28.4 ( 30.7 )	利幅の縮小 19.6 ( 27.7 )	同業者間の競争激化 17.6 ( 24.8 )	原材料高 16.7 ( 16.8 )
卸売業	売上の停滞・減少 28.6 ( 35.5 )	人手不足 28.6 ( 19.4 )	利幅の縮小 17.9 ( 9.7 )	同業者間の競争激化 14.3 ( 29.0 )	取引先の減少 14.3 ( 19.4 )
小売業	売上の停滞・減少 42.6 ( 50.0 )	利幅の縮小 38.3 ( 31.0 )	同業者間の競争激化 23.4 ( 23.8 )	商店街の集客力の低下 19.1 ( 21.4 )	仕入先からの値上げ要請 17.0 ( 21.4 )
建設業	人手不足 63.0 ( 47.1 )	売上の停滞・減少 35.2 ( 35.3 )	同業者間の競争激化 31.5 ( 31.4 )	下請の確保難 29.6 ( 29.4 )	材料価格の上昇 29.6 ( 19.6 )
不動産業	同業者間の競争激化 55.8 ( 52.7 )	売上の停滞・減少 36.5 ( 38.2 )	商品物件の不足 36.5 ( 34.5 )	利幅の縮小 36.5 ( 32.7 )	大手企業との競争激化 32.7 ( 32.7 )
運輸業	人手不足 62.5 ( 56.5 )	材料価格の上昇 43.8 ( 39.1 )	人件費の増加 34.4 ( 34.8 )	売上の停滞・減少 34.4 ( 30.4 )	利幅の縮小 12.5 ( 21.7 )
サービス業	人手不足 38.7 ( 32.4 )	売上の停滞・減少 34.9 ( 37.3 )	同業者間の競争激化 27.4 ( 27.5 )	人件費の増加 21.7 ( 28.4 )	利幅の縮小 18.9 ( 19.6 )

( )内は前期

- ・ 事業経営上の問題点としては、全体で見ると「売上の停滞・減少」、「人手不足」、「同業者間の競争激化」、「利幅の縮小」が前回と同様に上位にあり、割合に大きな変化はみられない。

### 3. 当面の重点経営施策 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	人材を確保する 40.6 ( 37.3 )	経費を節減する 37.1 ( 40.0 )	販路を広げる 32.3 ( 36.5 )	情報力を強化する 22.6 ( 22.1 )	教育訓練を強化する 17.8 ( 14.0 )
製造業	販路を広げる 50.5 ( 54.4 )	経費を節減する 35.2 ( 40.8 )	人材を確保する 35.2 ( 37.9 )	情報力を強化する 25.7 ( 22.3 )	新製品・技術を開発する 23.8 ( 19.4 )
卸売業	販路を広げる 63.0 ( 61.3 )	情報力を強化する 33.3 ( 32.3 )	人材を確保する 33.3 ( 29.0 )	新しい事業を始める 25.9 ( 16.1 )	経費を節減する 22.2 ( 35.5 )
小売業	経費を節減する 50.0 ( 38.1 )	品揃えを改善する 37.0 ( 38.1 )	人材を確保する 26.1 ( 16.7 )	売れ筋商品を取扱う 23.9 ( 26.2 )	宣伝・広告を強化する 21.7 ( 14.3 )
建設業	人材を確保する 67.9 ( 73.1 )	技術力を高める 47.2 ( 42.3 )	経費を節減する 39.6 ( 38.5 )	販路を広げる 28.3 ( 34.6 )	情報力を強化する 22.6 ( 25.0 )
不動産業	情報力を強化する 74.5 ( 72.7 )	経費を節減する 35.3 ( 30.9 )	不動産の有効活用を図る 27.5 ( 25.5 )	販路を広げる 21.6 ( 32.7 )	人材を確保する 21.6 ( 20.0 )
運輸業	人材を確保する 65.6 ( 65.2 )	教育訓練を強化する 34.4 ( 21.7 )	経費を節減する 28.1 ( 39.1 )	情報力を強化する 28.1 ( 17.4 )	販路を広げる 25.0 ( 30.4 )
サービス業	人材を確保する 42.1 ( 32.4 )	経費を節減する 39.3 ( 47.1 )	販路を広げる 29.9 ( 30.4 )	技術力を強化する 27.1 ( 28.4 )	教育訓練を強化する 21.5 ( 21.6 )

( )内は前期

- ・ 当面の重点経営施策としては、全体で見ると「人材を確保する」、「経費を節減する」、「販路を広げる」、「情報力を強化する」、「教育訓練を強化する」が前回と同様に上位にあり、割合に大きな変化はみられない。

#### 4. 借入の動き・設備の状況

		(%)			(%)		
		借入の 実施	借入の予定		設備の状況		
			あり	なし	過剰	適正	不足
全 体	今期	28.8	23.6	76.4	4.1	76.7	19.2
	前期	28.5	18.4	81.6	4.9	79.2	15.9
製 造 業	今期	28.7	19.0	81.0	5.8	69.2	25.0
	前期	30.1	20.8	79.2	6.8	75.7	17.5
卸 売 業	今期	37.0	37.0	63.0	7.4	77.8	14.8
	前期	32.3	16.1	83.9	3.7	88.9	7.4
小 売 業	今期	20.8	18.8	81.2	4.3	80.5	15.2
	前期	38.1	12.2	87.8	4.9	75.6	19.5
建 設 業	今期	29.6	22.2	77.8	3.8	82.7	13.5
	前期	30.8	21.2	78.8	5.8	84.6	9.6
不 動 産 業	今期	48.1	51.0	49.0	-----	-----	-----
	前期	34.5	34.5	65.5	-----	-----	-----
運 輸 業	今期	31.3	19.4	80.6	0.0	81.2	18.8
	前期	21.7	9.5	90.5	0.0	78.3	21.7
サービ業	今期	20.2	15.7	84.3	2.9	77.9	19.2
	前期	18.8	10.9	89.1	4.0	79.0	17.0

- ・ 設備の状況については、全体として「適正」とする企業が大半を占めている。

#### 5. 設備投資の実施・予定

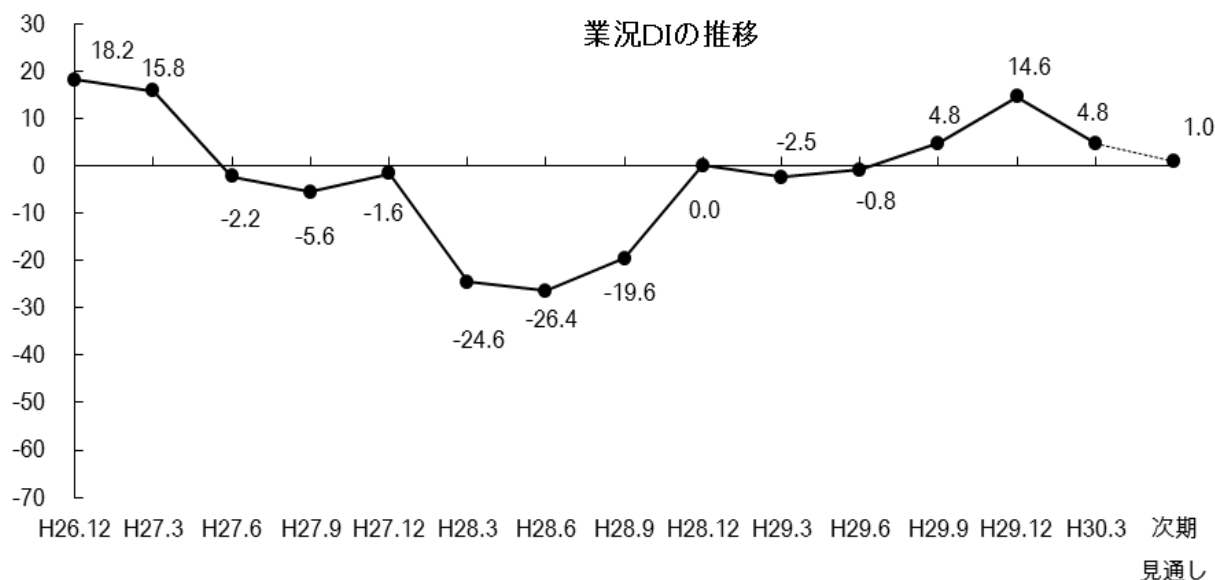
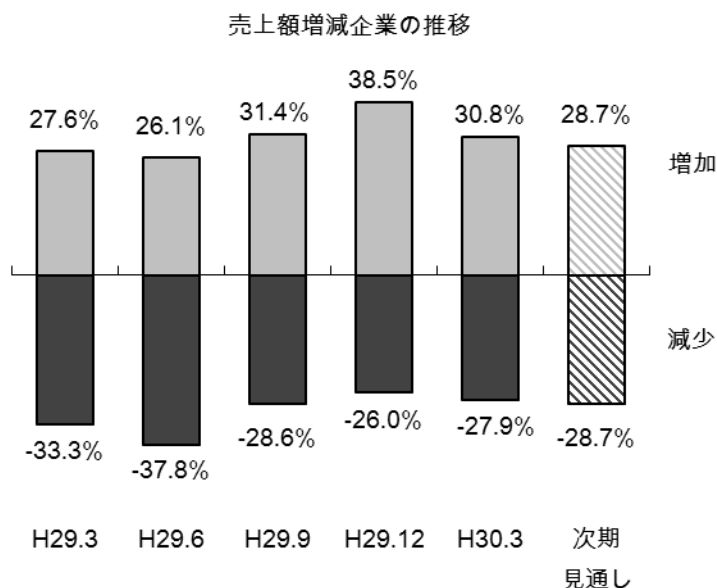
		実施の有無		実施内容(複数回答)					(%)
		実施 した	実施 しない	事業用 土地・ 建物	機械・ 設備の 新・増設	機械・ 設備の 更改	事務 機器	車両	その他
全 体	予定	32.7	67.3	20.6	38.1	45.4	25.8	32.0	6.2
	今期	39.5	60.5	22.1	36.6	38.9	34.4	32.8	5.3
	前期	35.1	64.9	18.8	42.0	38.4	31.3	31.3	5.4
製 造 業	予定	33.7	66.3	17.9	42.9	57.1	14.3	10.7	0.0
	今期	41.9	58.1	20.5	46.2	43.6	30.8	33.3	2.6
	前期	34.4	65.6	9.1	42.4	57.6	30.3	15.2	6.1
卸 売 業	予定	40.0	60.0	12.5	25.0	12.5	12.5	75.0	0.0
	今期	33.3	66.7	12.5	12.5	12.5	75.0	25.0	0.0
	前期	28.0	72.0	28.6	42.9	14.3	42.9	42.9	0.0
小 売 業	予定	17.1	82.9	33.3	-----	-----	33.3	16.7	66.7
	今期	24.4	75.6	30.0	-----	-----	50.0	30.0	40.0
	前期	17.5	82.5	28.6	-----	-----	71.4	42.9	0.0
建 設 業	予定	27.3	72.7	25.0	33.3	41.7	58.3	83.3	0.0
	今期	42.0	58.0	33.3	33.3	38.1	38.1	61.9	0.0
	前期	52.2	47.8	29.2	37.5	25.0	37.5	54.2	4.2
運 輸 業	予定	60.7	39.3	29.4	41.2	70.6	11.8	-----	5.9
	今期	64.3	35.7	22.2	55.6	72.2	16.7	-----	5.6
	前期	52.6	47.4	20.0	70.0	60.0	20.0	-----	0.0
サービ業	予定	29.9	70.1	15.4	38.5	38.5	42.3	42.3	3.8
	今期	36.5	63.5	17.1	20.0	34.3	45.7	34.3	2.9
	前期	33.3	66.7	16.1	29.0	35.5	35.5	35.5	9.7

- ・ 設備投資については、全体として引き続き慎重な姿勢がうかがわれる。

## 製造業

今期の業況DIは、売上額、受注額の減少などにより、前期比9.8ポイント減の4.8と後退した。売上額DIも9.6ポイント減の2.9、収益DIも12.5ポイント減の0.0と後退した。

次期見通しについても、業況DI・売上額DI・収益DIのいずれも後退を予想し、慎重な見方となっている。



### 各指標の推移(製造業)

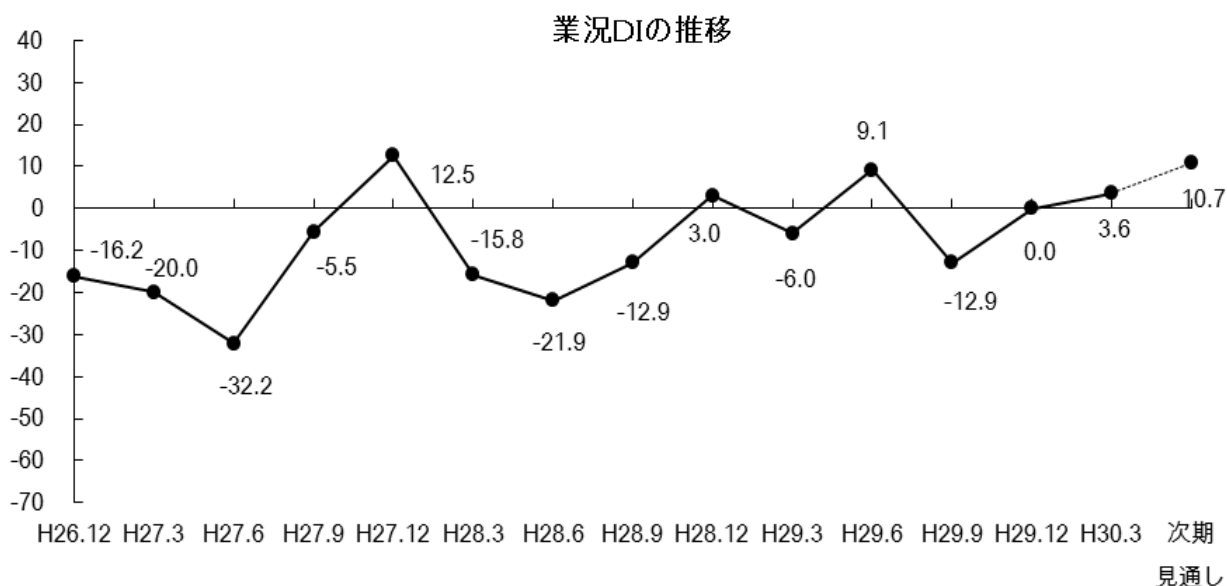
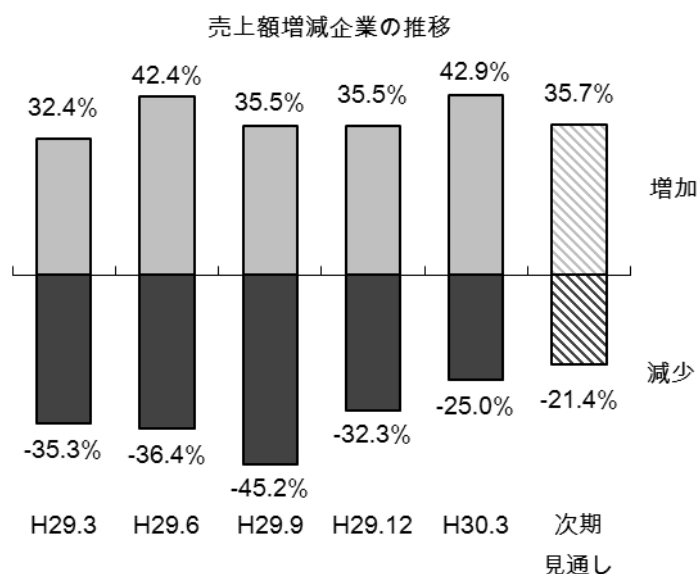
指標(前期比)	時期	前期比増減						前期比増減		
		28年		29年			30年	見通し	今期	見通し
		10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	1-3	4-6
業況		0.0	△ 2.5	△ 0.8	4.8	14.6	4.8	1.0	△ 9.8	△ 3.8
売上額		4.4	△ 5.7	△ 11.7	2.8	12.5	2.9	0.0	△ 9.6	△ 2.9
受注額		△ 0.9	△ 9.0	△ 10.2	△ 0.9	13.6	7.7	△ 4.0	△ 5.9	△ 11.7
収益		△ 6.9	△ 7.3	△ 10.9	△ 2.8	12.5	0.0	△ 5.0	△ 12.5	△ 5.0
販売価格		△ 7.8	△ 0.9	△ 0.9	2.8	5.8	△ 1.9	△ 3.9	△ 7.7	△ 2.0
仕入価格		20.0	30.1	37.3	34.3	34.6	36.5	33.6	1.9	△ 2.9
在庫		2.6	5.7	6.8	1.9	12.5	△ 1.0	1.9	△ 13.5	2.9
資金繰り		△ 0.8	△ 8.9	3.4	8.6	10.6	9.5	13.8	△ 1.1	4.3
残業時間		4.3	4.1	△ 7.6	4.8	12.6	△ 3.8	△ 9.9	△ 16.4	△ 6.1
前年売上額		△ 0.9	△ 0.9	2.6	△ 1.0	15.4	8.7		△ 6.7	
前年収益		△ 4.4	△ 7.3	△ 6.7	△ 4.8	15.3	7.7		△ 7.6	



## 卸 売 業

今期の業況D Iは、売上額増加などにより、前期比3.6ポイント増の3.6と改善した。売上額D Iは14.7ポイント増の17.9と改善したが、収益D Iは9.7ポイント減の0.0と後退した。

次期見通しについては、業況D Iは改善、収益D Iは横ばい、売上額D Iは後退を予想している。



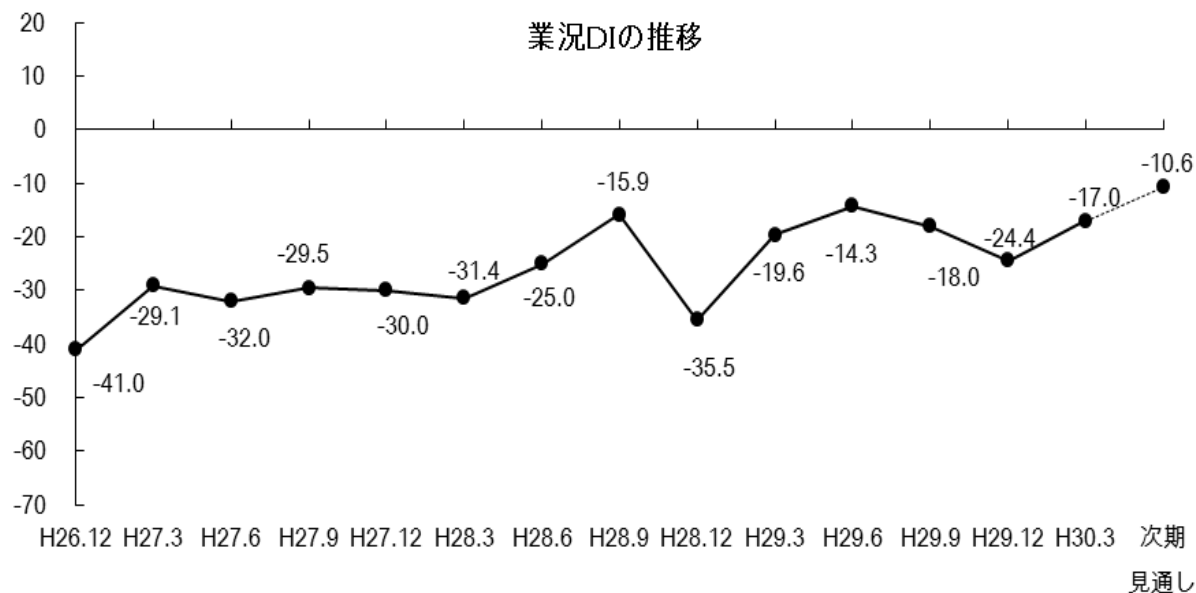
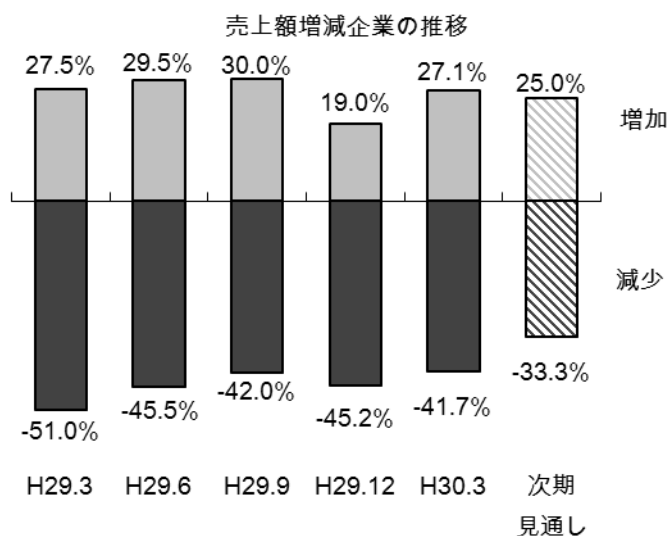
### 各指標の推移(卸売業)

指標(前期比)	時期	29年				30年	見通し	前期比増減	
	28年	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	今期	見通し
	10-12							1-3	4-6
業況	3.0	△ 6.0	9.1	△ 12.9	0.0	3.6	10.7	3.6	7.1
売上額	9.1	△ 2.9	6.0	△ 9.7	3.2	17.9	14.3	14.7	△ 3.6
収益	3.1	△ 17.6	12.2	△ 9.6	9.7	0.0	0.0	△ 9.7	0.0
販売価格	△ 3.0	△ 5.9	△ 3.0	9.7	△ 3.3	10.7	0.0	14.0	△ 10.7
仕入価格	15.1	8.8	21.2	38.7	20.0	25.0	28.6	5.0	3.6
在庫	9.4	9.1	21.9	13.3	10.0	11.1	0.0	1.1	△ 11.1
資金繰り	6.2	△ 17.6	△ 6.1	△ 6.5	6.5	0.0	0.0	△ 6.5	0.0
残業時間	△ 6.2	△ 3.0	△ 3.1	△ 12.9	6.4	10.7	10.7	4.3	0.0
前年売上額	6.1	△ 26.4	18.2	3.2	6.4	22.2		15.8	
前年収益	0.0	△ 26.4	18.2	△ 6.5	△ 3.2	7.4		10.6	

## 小 売 業

今期の業況D Iは、売上額の増加などにより、前期比7.4ポイント増の△17.0と改善した。売上額D Iも11.6ポイント増の△14.6と改善したが、収益D Iは1.0ポイント増の△22.9と横ばいとなった。

次期見通しについては、業況D I・売上額D I・収益D Iのいずれも改善を予想している。



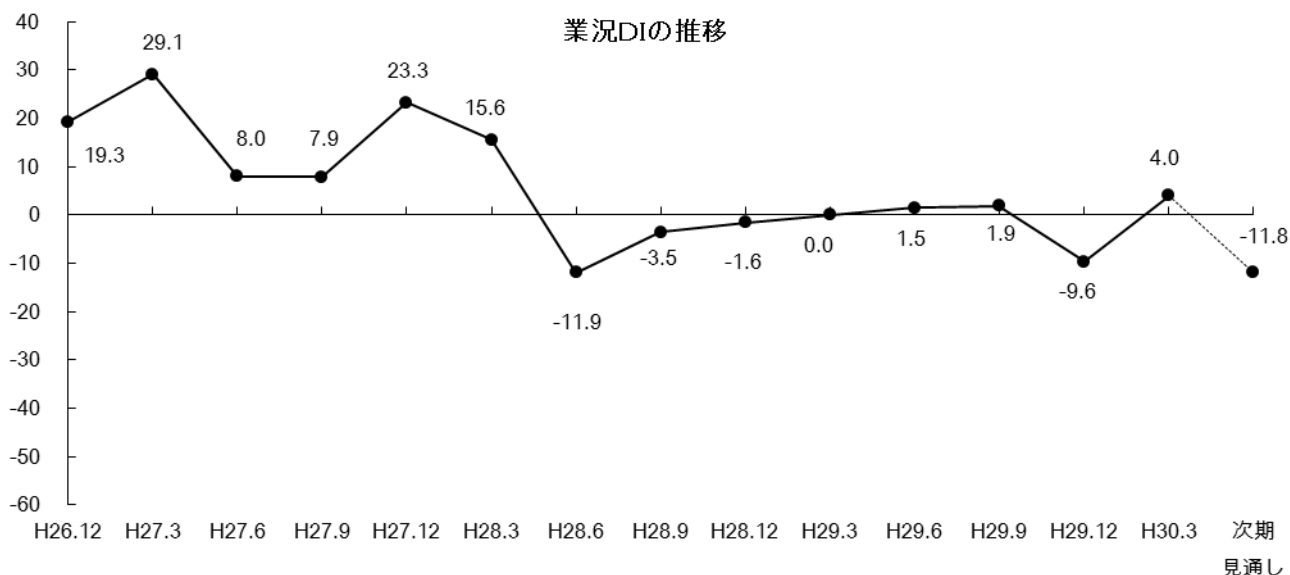
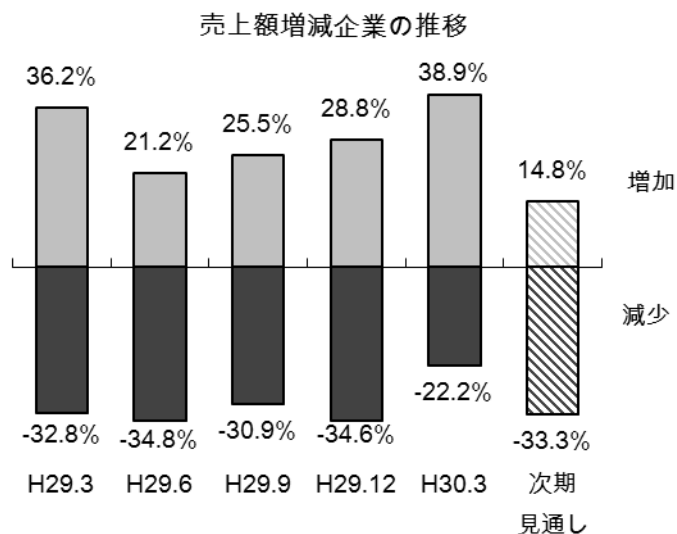
### 各指標の推移(小売業)

指標(前期比)	時期							前期比増減	
	28年 10-12	29年				30年 1-3	見通し 4-6	今期	見通し
		1-3	4-6	7-9	10-12			1-3	4-6
業況	△ 35.5	△ 19.6	△ 14.3	△ 18.0	△ 24.4	△ 17.0	△ 10.6	7.4	6.4
売上額	△ 33.3	△ 23.5	△ 16.0	△ 12.0	△ 26.2	△ 14.6	△ 8.3	11.6	6.3
収益	△ 20.0	△ 21.6	△ 16.0	△ 16.0	△ 23.9	△ 22.9	△ 19.2	1.0	3.7
販売価格	△ 11.1	2.0	0.0	△ 4.0	14.3	25.0	23.4	10.7	△ 1.6
仕入価格	17.8	13.7	29.5	32.0	54.7	43.7	36.2	△ 11.0	△ 7.5
在庫	△ 2.2	△ 2.0	4.5	△ 2.0	9.6	4.2	△ 2.2	△ 5.4	△ 6.4
資金繰り	△ 31.1	△ 33.3	△ 6.8	△ 14.3	△ 19.5	△ 31.9	△ 19.1	△ 12.4	12.8
残業時間	△ 4.4	△ 12.3	0.0	△ 10.5	△ 7.3	4.2	△ 2.2	11.5	△ 6.4
前年売上額	△ 40.0	△ 17.6	△ 9.1	△ 14.0	△ 4.8	△ 8.7		△ 3.9	
前年収益	△ 35.5	△ 15.7	△ 15.9	△ 20.0	△ 14.3	△ 19.6		△ 5.3	

## 建設業

今期の業況DIは、売上額、受注額の増加などにより、前期比 13.6 ポイント増の 4.0 と改善した。売上額DIも 22.5 ポイント増の 16.7、収益DIも 13.4 ポイント増の 0.0 と改善した。

次期見通しについては、業況DI、売上額DI・収益DIのいずれも後退を予想し、慎重な見方となっている。



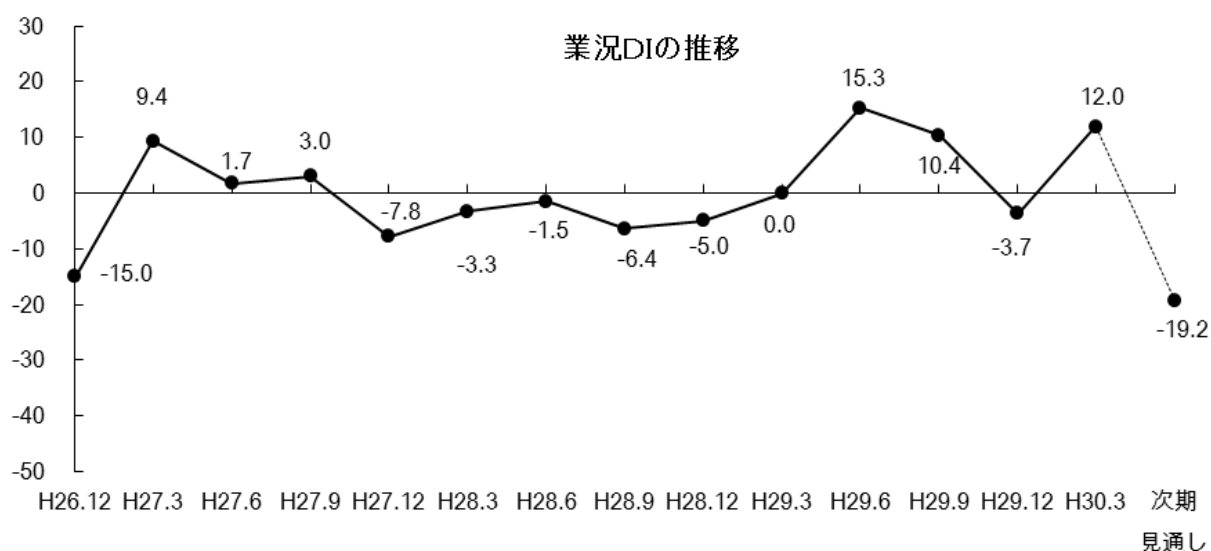
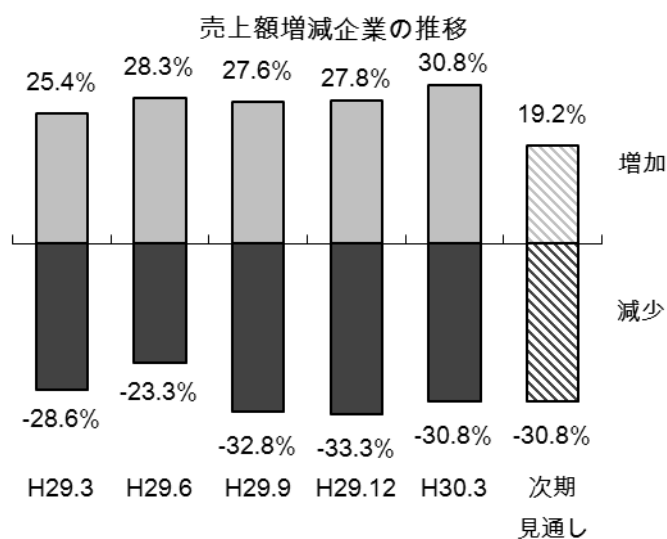
### 各指標の推移(建設業)

指標(前期比)	前期比増減							前期比増減	
	時期	29年				30年	見通し	今期	見通し
	28年	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	1-3	4-6
業況	△ 1.6	0.0	1.5	1.9	△ 9.6	4.0	△ 11.8	13.6	△ 15.8
売上額	△ 9.5	3.4	△ 13.6	△ 5.4	△ 5.8	16.7	△ 18.5	22.5	△ 35.2
受注額	△ 3.3	0.0	△ 25.0	0.0	△ 11.8	△ 5.6	△ 13.0	6.2	△ 7.4
施工高	△ 3.2	3.5	△ 10.8	△ 5.7	△ 5.8	9.5	△ 20.8	15.3	△ 30.3
収益	△ 11.3	△ 1.7	△ 7.5	△ 9.2	△ 13.4	0.0	△ 18.5	13.4	△ 18.5
請負価格	△ 11.3	0.0	△ 12.4	△ 14.8	3.9	5.6	3.7	1.7	△ 1.9
材料価格	27.8	32.8	36.9	41.5	37.3	41.5	47.2	4.2	5.7
在庫	△ 1.7	1.9	1.6	△ 3.7	△ 2.0	△ 7.5	△ 5.6	△ 5.5	1.9
資金繰り	1.6	1.7	3.0	3.6	5.8	9.5	1.9	3.7	△ 7.6
残業時間	△ 6.3	6.8	△ 13.6	△ 5.6	△ 5.8	14.8	△ 11.1	20.6	△ 25.9
前年売上額	△ 12.5	△ 11.9	1.6	△ 16.3	△ 19.2	△ 11.1		8.1	
前年収益	△ 17.2	△ 15.3	△ 1.5	△ 18.2	△ 21.1	△ 16.6		4.5	

## 不動産業

今期の業況DIは、売上額増加などにより、前期比 15.7 ポイント増の 12.0、売上額DIも 5.5 ポイント増の 0.0 と改善したが、収益DIは 0.1 ポイント減の△3.9 と横ばいを示した。

次期見通しについては、業況DI・売上額DI・収益DIのいずれも後退を予想し、慎重な見方となっている。



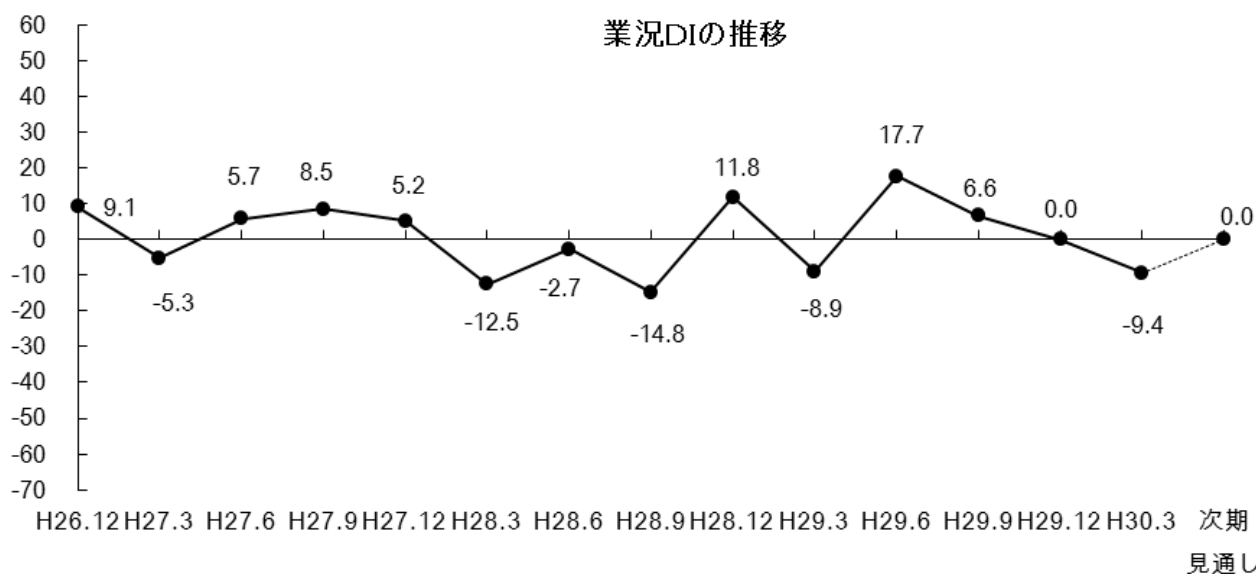
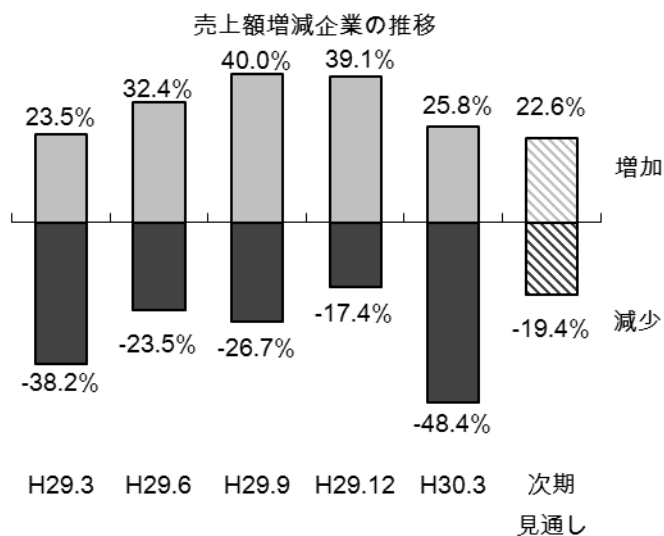
### 各指標の推移(不動産業)

指標(前期比)	時期							前期比増減		
	28年		29年				30年		今期	見通し
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	1-3	4-6	
業況	△ 5.0	0.0	15.3	10.4	△ 3.7	12.0	△ 19.2	15.7	△ 31.2	
売上額	△ 9.8	△ 3.2	5.0	△ 5.2	△ 5.5	0.0	△ 11.6	5.5	△ 11.6	
収益	△ 3.3	△ 1.6	10.0	△ 1.7	△ 3.8	△ 3.9	△ 13.4	△ 0.1	△ 9.5	
販売価格	△ 14.0	18.6	10.7	7.2	11.8	8.3	△ 8.2	△ 3.5	△ 16.5	
仕入価格	9.2	29.8	29.6	25.9	26.0	29.8	23.4	3.8	△ 6.4	
在庫	△ 31.5	△ 45.6	△ 35.2	△ 38.5	△ 37.3	△ 44.7	△ 48.9	△ 7.4	△ 4.2	
資金繰り	△ 1.7	8.1	10.0	5.3	△ 1.9	5.9	0.0	7.8	△ 5.9	
残業時間	△ 5.3	3.3	1.8	△ 1.8	△ 7.5	△ 5.8	△ 3.9	1.7	1.9	
前年売上額	△ 16.7	△ 9.5	15.0	1.8	△ 5.4	△ 11.6		△ 6.2		
前年収益	△ 13.1	△ 17.5	10.0	△ 8.6	△ 9.0	△ 15.4		△ 6.4		

## 運輸業

今期の業況DIは、人手不足などによる売上額、収益の減少から、前期比9.4ポイント減の△9.4と後退した。売上額DIも44.3ポイント減の△22.6、収益DIも23.1ポイント減の△18.8といずれも後退した。

次期見通しについては、業況DI・売上額DI・収益DIのいずれも改善を予想している。



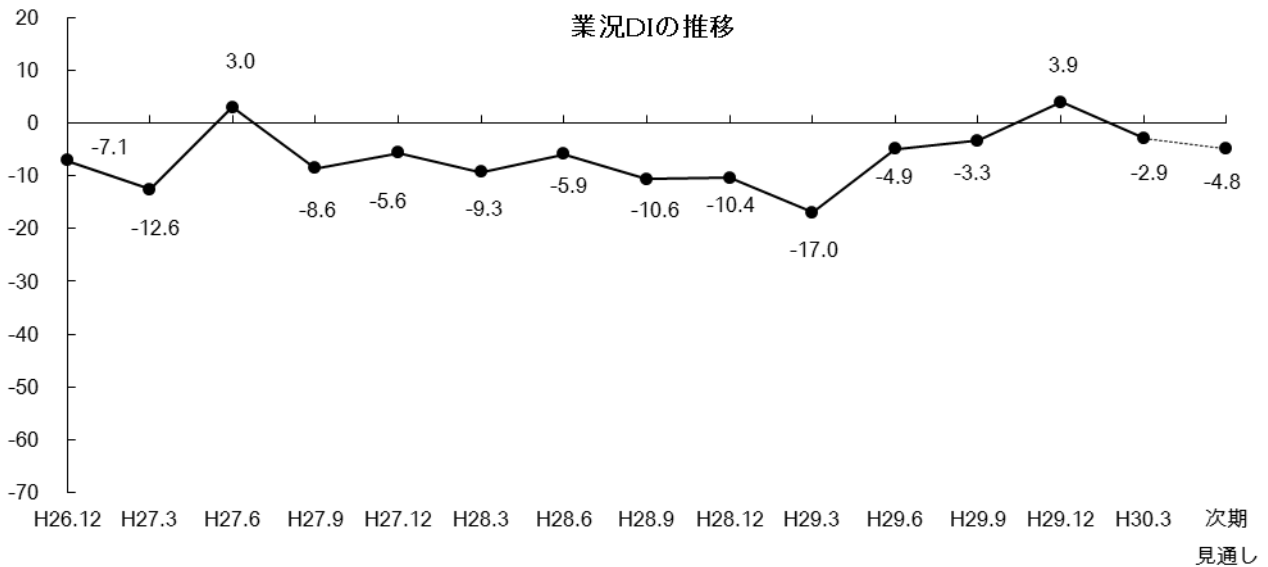
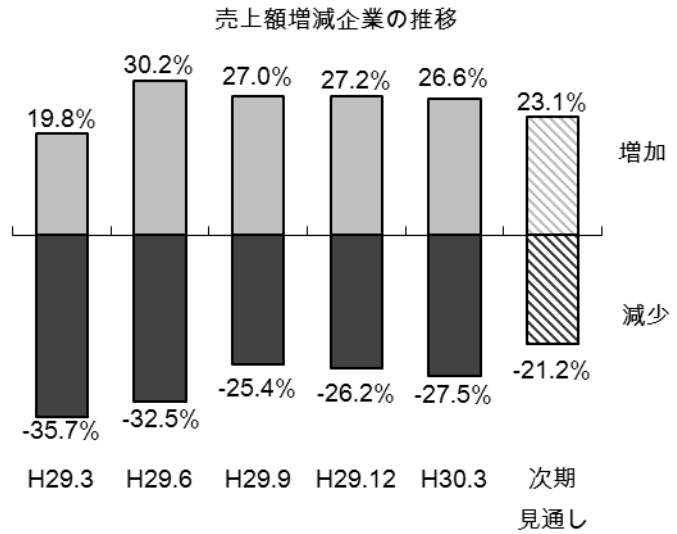
### 各指標の推移(運輸業)

時期	29年							前期比増減	
	28年	29年				30年	見通し	今期	見通し
指標(前期比)	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	1-3	4-6
業況	11.8	△ 8.9	17.7	6.6	0.0	△ 9.4	0.0	△ 9.4	9.4
売上額	△ 3.0	△ 14.7	8.9	13.3	21.7	△ 22.6	3.2	△ 44.3	25.8
受注額	0.0	△ 12.5	6.5	10.4	△ 4.7	△ 6.6	3.3	△ 1.9	9.9
収益	0.0	△ 21.3	△ 8.8	△ 6.7	4.3	△ 18.8	0.0	△ 23.1	18.8
料金価格	3.0	0.0	8.9	0.0	30.4	18.8	18.8	△ 11.6	0.0
材料価格	21.2	33.3	40.7	40.0	56.5	51.6	48.4	△ 4.9	△ 3.2
資金繰り	12.1	△ 12.1	△ 14.7	0.0	△ 13.1	0.0	6.4	13.1	6.4
残業時間	11.7	△ 20.6	17.6	0.0	26.1	△ 6.3	18.8	△ 32.4	25.1
前年売上額	3.0	△ 5.9	14.7	16.7	8.7	0.0		△ 8.7	
前年収益	8.9	△ 14.7	△ 12.1	3.3	△ 4.4	△ 18.8		△ 14.4	

## サービス業

今期の業況DIは、前期比 6.8 ポイント減の△2.9 と後退した。売上額DIは 1.9 ポイント減の△0.9 と横ばい、収益DIは 0.4 ポイント増の△7.4 と横ばいを示した。

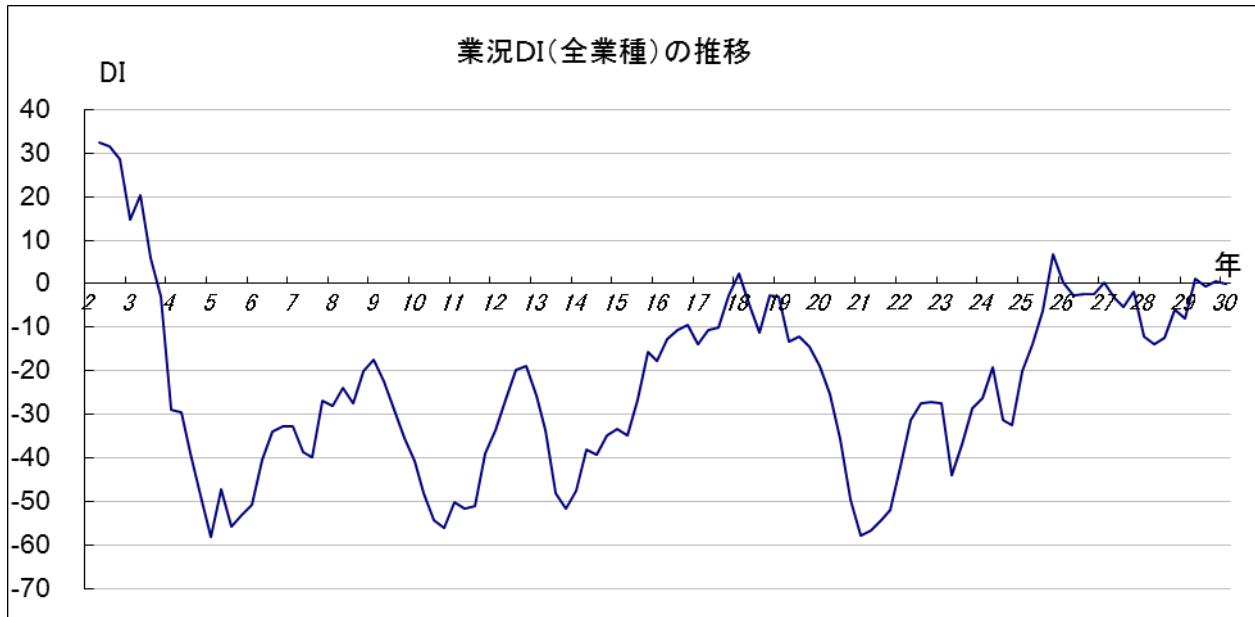
次期見通しについては、業況DI・売上額DI・収益DIのいずれも横ばいを予想している。



### 各指標の推移(サービス業)

指標(前期比)	前期比増減								
	28年		29年			30年	見通し	今期	見通し
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	1-3	4-6
業況	△ 10.4	△ 17.0	△ 4.9	△ 3.3	3.9	△ 2.9	△ 4.8	△ 6.8	△ 1.9
売上額	△ 14.4	△ 15.9	△ 2.3	1.6	1.0	△ 0.9	1.9	△ 1.9	2.8
収益	△ 16.0	△ 17.4	△ 7.1	△ 13.9	△ 7.8	△ 7.4	△ 5.8	0.4	1.6
料金価格	△ 1.6	1.6	4.8	0.9	△ 1.0	4.7	0.9	5.7	△ 3.8
材料価格	30.0	27.0	37.7	36.4	34.0	28.5	27.0	△ 5.5	△ 1.5
資金繰り	△ 4.8	△ 11.9	△ 4.8	△ 9.0	△ 8.9	△ 8.3	△ 10.7	0.6	△ 2.4
残業時間	△ 0.8	△ 12.7	△ 11.3	△ 9.2	△ 3.9	△ 10.3	△ 8.7	△ 6.4	1.6
前年売上額	△ 8.8	△ 18.3	△ 6.3	3.3	3.9	1.9		△ 2.0	
前年収益	△ 14.4	△ 21.4	△ 13.5	△ 13.1	△ 1.9	△ 6.4		△ 4.5	

<参 考> 企業動向調査 時系列グラフ



業況DI(全業種)の推移

期 年	1-3	4-6	7-9	10-12	期 年	1-3	4-6	7-9	10-12
2		32.4	31.4	28.7	21	△ 57.8	△ 56.8	△ 54.4	△ 52.0
3	14.6	20.2	5.9	△ 3.1	22	△ 41.8	△ 31.3	△ 27.5	△ 27.3
4	△ 29.0	△ 29.6	△ 39.0	△ 48.7	23	△ 27.5	△ 43.9	△ 36.9	△ 28.6
5	△ 58.2	△ 47.2	△ 55.7	△ 53.0	24	△ 26.4	△ 19.2	△ 31.2	△ 32.4
6	△ 50.7	△ 40.3	△ 34.0	△ 32.8	25	△ 20.0	△ 14.0	△ 6.2	6.8
7	△ 32.8	△ 38.6	△ 39.9	△ 27.0	26	0.2	△ 2.7	△ 2.4	△ 2.3
8	△ 28.0	△ 24.0	△ 27.4	△ 20.1	27	0.4	△ 3.3	△ 5.4	△ 1.8
9	△ 17.5	△ 22.5	△ 28.8	△ 35.3	28	△ 12.1	△ 14.0	△ 12.4	△ 5.9
10	△ 40.6	△ 48.0	△ 54.2	△ 56.1	29	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5
11	△ 50.2	△ 51.5	△ 51.1	△ 39.1	30	0.0			
12	△ 33.6	△ 26.7	△ 19.7	△ 18.8					
13	△ 25.7	△ 33.6	△ 48.0	△ 51.6					
14	△ 47.4	△ 38.0	△ 39.2	△ 34.7					
15	△ 33.4	△ 34.8	△ 26.7	△ 15.8					
16	△ 17.6	△ 12.7	△ 10.7	△ 9.6					
17	△ 13.9	△ 10.6	△ 10.0	△ 2.6					
18	2.4	△ 4.8	△ 11.1	△ 2.7					
19	△ 3.1	△ 13.2	△ 12.2	△ 14.6					
20	△ 18.8	△ 25.5	△ 35.6	△ 49.5					

(注) 業況DIを、調査項目に加えたのは、平成2年4-6月期より。  
 調査そのものは、昭和49年(1974年)7-9月期から実施。  
 ※平成23年1-3月期は大震災後の調査